



学校創立140周年 百年松

阿木名小中学校便り 令和元年6月21日発行

◇校訓「かしこく やさしく たくましく」
あきらめず
な
明るく元気なあいさつができる子ども
ぎりぎりまであきらめず努力する子ども
仲よく笑顔いっぱいの子ども
～花いっぱい、元気いっぱい、笑顔あふれる阿木名っ子～



阿木名小中学校

子どもたちの頑張りに拍手

校長 川原 啓司

奄美地方は梅雨の真っ直中とはいえ、例年に比べて雨の日が少ないように感じていましたが、先日の豪雨には驚かされました。梅雨後半にかけて雨量も多くなりますので、引き続きご用心ください。



さて、小学5・6年生は先週(6/11～13)、2泊3日(1日は船中泊)で鹿児島市内に修学旅行に行きました。期間中は天気にも恵まれ、全日程をスムーズに進めることができました。「ふるさと考古歴史館」「環境未来館」「維新ふるさと館」ではそれぞれのテーマに基づいた学習や見学、「NHK鹿児島放送局」ではスタジオ体験、「城山観光ホテル」のランチバイキング、市内の自主研修と盛りだくさんの内容でしたが、どの活動にも子どもたちは目をキラキラさせて取り組み、心から楽しんでいる姿を見て、阿木名校の子どもたちの素直さと明るさに感心しました。普段の生活では得られない体験を通して、ものの見方や考え方を広げる機会とするという目的が十分に達成された修学旅行となりました。

私自身、鹿児島市の出身でありながら、これまで訪れる機会のなかった学習施設や足を止めてじっくり見ることのなかった銅像や説明パネル等に触れる機会を持つことができ、とても有意義な時間となりました。地元であるために、いつでも行ける、そのうちに行こうという思いから、足が遠のいていたことを実感しました。明治維新の大きな原動力となった偉人を数多く輩出した鹿児島市を散策しながら、その魅力を再確認しました。

一方、中学校では先週から今週にかけて大島地区総合体育大会が開かれました。本校は柔道部と陸上部がそれぞれの大会に臨みました。なかでも19日(水)に奄美市陸上競技場で行われた陸上大会は大雨と強風の中、選手はずぶ濡れになりながら競技を行いました。この日のために練習を重ねてきた子どもたちには、好条件のなかで競技をさせてあげたい気持ちでしたが、それでも全員よく頑張りました。県大会出場を決めた2人は阿木名中そして大島地区の代表として堂々と競技してきてください。また、今大会で多くの3年生は部活動引退となります。今後は自分の進路の実現に向けて努力していくことを期待しています。



〈大会・コンクール等入賞者〉

○令和元年度奄美市中学校柔道大会 男子50kg以下級 第1位 碩 樹 (3年)
田 検・阿木名・古仁屋中合同 第2位

○第51回大島地区中学校総合体育大会(県大会出場者)

【柔道競技】 男子個人戦 50kg級 第2位 碩 樹 (3年)

【陸上競技】 共通女子走高跳び 第3位 阿世知ありさ(3年)